



テーマ

台風がくる前に!

備えのポイントは「窓」

雨戸や
シャッターが
ないと
どうなるの?



ガラスが
割れると
防犯も心配!



- 風で吹き飛ばされたものが窓に直撃しガラスが割れると、その破片が凶器になって大けがに繋がる恐れがある
- 窓ガラスが割れることで強い風が室内へ一気に流れ込み、屋根が吹き上がってしまうという危険性がある



みなさんのおすまいで、台風への備えはできていますか? 突然やってくる天災は、事前にどれだけ準備できたかが重要です。気象庁の「風の強さと吹き方」によると、平均風速20~25m/s(瞬間風速30m/s)以上で細い木の枝が折れ、看板が落下・飛散、屋根瓦や屋根葺き材が飛ぶ危険性があります。まずは「窓」をポイントに対策をしてみましょう。

台風シーズンの前に準備できれば家族も安心

近年の台風発生件数と上陸件数 出典：気象庁台風の統計資料より



毎年やってくる台風ですが、2011年以降の平均発生回数は25.7回。台風が多い年は年6回も上陸していました。台風の被害が起きた後、屋根瓦の破損やガラスが割れたまま次の台風がきてしまうと被害はさらに広がる危険があります。7~10月の台風シーズンの前に、あらためて身の回りをチェックして、家族とすまいを守る台風対策をしておきましょう。

おすすめ対策は裏面へ!